

行政視察研修

雫石銀河ステーション 資料



雫石町役場 観光商工課

「雫石銀河ステーション」及び駅前広場・駅南イベント交通広場の概要

□建物の名称	「雫石銀河ステーション」及びJR雫石駅舎
所在地	岩手県岩手郡雫石町寺の下46番地3
用途	コミュニティー施設（観光物産センター・味力レストラン雫・ファストフードこびりっ子・驛田舎産直・トイレ）・自由通路・駅舎
構造	鉄骨造2階建
高さ	軒高14.3m、最高点17.4m、階高5.3m、天井高3.0m
建築面積	1,097㎡（自由通路分221㎡含む。）
延床面積	1,829㎡（自由通路分289㎡含む。うちJR分279㎡）
□事業費	総額 9億2,336万円 うち雫石町負担 8億7,986万円 JR負担 4,350万円（駅舎分）
□工期	平成8年5月～平成9年3月（本体工期）
□特記事項	「高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律」（いわゆるハートビル法）認定建物 （岩手県内の公共建築物として認定第1号：平成9年3月）

雫石駅前広場

□面積	3,400㎡
□事業費	総額 2億2,890万円 うち 工事費 1億1,075万円（設計監理費含む） 用地費等 1億1,815万円
□工期	平成7年9月～平成9年3月
□特記事項	雫石大火の復興記念樹の保存・石彫「野菊物語」の設置

雫石駅南イベント交通広場（ポランの広場）

□面積	16,000㎡
駐車場	183台（うち車椅子用5台）
大型バス	5台
タクシー	7台
駐輪場	100台
イベント広場	1,453㎡
公園	545㎡
駐車料金	無料
利用時間	年中終日利用可能
□事業費	総額 6億4,049万円 うち 用地費等 2億8,175万円
□工期	平成9年10月～平成10年8月
□特記事項	宮沢賢治の童話の題名「ポランの広場」より命名

◆ JR 雫石駅・雫石銀河ステーション合築及び雫石駅周辺開発整備計画の経過

- H 5 年 3 月 ・ 第 1 回田沢湖線新在直通雫石駅舎打合せ会
(雫石町と JR の協議。H 4 年から踏切安全対策の協議を 2 回実施。
雫石駅舎については以降毎月 1 回 6 月まで実施。)
- 6 月 ・ 町長ほかによる山形新幹線沿線視察
(以降、町議会、商工会、駅周辺開発対策委員会の視察を実施。)
- 1 1 月 ・ 地元駅前町内会に対して駅周辺開発構想説明
- H 6 年 1 月 ・ JR から「雫石駅周辺整備基本計画」提出。(前年 10 月に町が委託)
- 4 月 ・ 第 1 回駅舎デザイン検討委員会開催 (以降 4 回開催。12 月に原案提示)
- 6 月 ・ 岩手県住宅供給公社に駅南住宅団地の造成要望書を提出。
- 8 月 ・ 雫石駅と町施設との合築要望書を JR に提出。
- 1 1 月 ・ 岩手県地方振興課と地域総合整備事業債「ふるさとづくり事業」
に関する協議を開始。
- 1 2 月 ・ JR と合築基本設計調査委託協定を締結。
- H 7 年 7 月 ・ 大手測量会社と雫石駅前広場拡張整備実施設計の委託契約を締結。
〃 ・ JR と雫石合築駅舎実施設計業務委託協定を締結。
〃 ・ 秋田新幹線特急列車全便停車の要望書を JR 本社に提出。
〃 ・ JR ホテル建設計画について地元関係者に対して説明。
- 9 月 ・ 雫石駅前広場拡張整備工事着工 (地元業者施工・地総債「ふるさと
づくり事業対象。8 年度まで継続事業)
- 1 0 月 ・ 雫石駅南地区開発整備事業について地元説明会を開催。(以降 4 回開催)
- 1 1 月 ・ 合築駅舎建設費のうち JR に対する寄附金の取扱いにかかる自治省
との協議書を県経由で提出。
(実質 6 月に内協議を開始。11 月 17 日承認回答あり)
- 〃 ・ 雫石合築駅舎工事協定に関する議案を町議会が可決。
〃 ・ JR と雫石合築駅舎工事協定を締結。
- 1 1 月 ・ 青森営林局と雫石駅南国有地取得交渉を開始。(以降随時実施。)
- H 8 年 2 月 ・ 大手測量会社と雫石駅南イベント交通広場測量設計業務委託契約を締結。
- 3 月 ・ 岩手県住宅供給公社が雫石駅南住宅団地の造成事業計画を決定。
〃 ・ JR 田沢湖線工事のためバス代行輸送を開始。

- 7 月 ・ 雫石合築駅舎が岩手県内の公共施設として初のハートビル法適用建物に認定される。
- 8 月 ・ 駅南イベント交通広場デザイン検討委員会を開催。（以降4回開催。11月末に原案提示。）
- 1 1 月 ・ 駅南イベント交通広場用地の国有林野買受申請書を提出。
- 1 2 月 ・ 国有地内の雫石営林署職員宿舎の機能補償工事着手。（地元業者施工）

- H 9 年 1 月 ・ 駅南イベント交通広場仮整備事業に着手。（地元業者施工）
- 3 月 ・ 駅南イベント交通広場用地の国有林野買受契約締結。（10日）
- 〃 ・ 雫石合築駅舎工事協定の変更協定締結。（10日）
- 〃 ・ 雫石営林署職員宿舎の工事完成引渡し。（11日）
- 〃 ・ 雫石合築駅舎の工事完成引渡し。（14日）
- 〃 ・ 雫石駅前広場拡張整備工事完成引渡し。（17日）
- 〃 ・ 秋田新幹線開業・雫石銀河ステーション開館。（22日）
同記念式典を実施。
- 5 月 ・ 岩手県地方振興課と駅南イベント交通広場の地総債「ふるさとづくり事業」適用に関する協議開始。
- 8 月 ・ 同上 適用が決定。
- 1 0 月 ・ 同上 工事着工（地元業者施工・10年度と2カ年事業）

- H 10 年 3 月 ・ 秋田新幹線開業・雫石銀河ステーション開館1周年記念行事実施
- 8 月 ・ 雫石駅南イベント交通広場完成・同記念式典、記念イベント開催（9日）

- H 11 年 3 月 ・ 秋田新幹線開業・雫石銀河ステーション開館2周年記念行事実施
- 7 月 ・ 雫石銀河ステーション・ポランの広場 平成11年度手づくり郷土賞を受賞する。
- 9 月 ・ 星の駅住宅団地造成工事着工（県住宅供給公社）
- 1 2 月 ・ ダイヤ改正により特急停車1便（往復）増
・ 雫石都市計画地区計画の決定

- H 12 年 3 月 ・ 秋田新幹線開業・雫石銀河ステーション開館3周年記念行事実施

- H 14 年 3 月 ・ 秋田新幹線開業・雫石銀河ステーション開館5周年記念行事実施

- | | |
|----------|--|
| H20年 5月 | ・ 駅南口産直イベントスペースを新築 |
| H21年 2月 | ・ 指定管理者による管理に関する条文を盛り込んだ、雫石銀河ステーション設置条例の一部改正 |
| H21年 3月 | ・ 駅南口通路の荷捌き・イベント・対面販売・集出荷エリアを増設。また、農林産物直売・食材提供供給施設を改築。 |
| H21年 4月～ | ・ 指定管理制度による指定管理開始（株式会社しずくいし） |

◆ 合築施設の特徴

①観光物産センター 開所時間 10:00～17:30【定休日】日曜・祝日

管理運営……………一般社団法人しずくいし観光協会

- ☆ ここでは町内の観光案内や国内旅行、海外旅行などの申込ができる旅行窓口業務を行うほか、町内の物産展示などを企画実施する。

②味カレストラン雫 開所時間 11:00～21:00

管理運営……………株式会社しずくいし（指定管理者）

- ☆ 雫石牛のステーキと、いわて牛の焼肉が味わえる地産地方レストラン。地元野菜のトマトや季節の野菜をふんだんに取り入れ、雫石のおいしさを提供します。

③驛田舎産直 開所時間 10:00～19:00

管理運営……………株式会社しずくいし（指定管理者）

- ☆ 米と野菜を中心に、安全で新鮮な野菜を提供します。店舗販売では、地元消費者から、ホテルや飲食店、学校給食などにも提供します。

④ファストフード『こびりっ子』 開設時間 6:30～17:00

管理運営……………株式会社しずくいし（指定管理者）

- ☆ 「南部かしわ鶏」で出汁をとったそば・うどんや、「米粉」を使用したワッフルやクレープ、黒千石のきな粉を使ったソフトクリームを販売。地元の食材をさまざまな形で取り入れた、ファストフードコーナー。

雫石町農林産物直売・食材提供供給促進事業の概要

1. 目的

地域の農畜産物等の食材を活用した地産地消機能を有する、農林産物直売・食材提供供給施設を整備し、商工観光業において幅広く活用販売することにより、農林業振興と来町者並びに都市住民との交流促進を図るとともに、JR雫石駅に合築している雫石銀河ステーションの利用者数を増加させ、駅周辺地域の活性化を図り、年間交流人口の拡大を図ることを目的とする。

2. 農林産物直売・食材提供供給施設事業実施場所

雫石駅南側イベント広場の一部新築、雫石銀河ステーション一部増築、改築等を行い実施する。

① 雫石駅南側イベント広場新築工事（平成19年度事業 完成済）

産直イベントスペース：93.15㎡（約28坪）

構造：鉄骨造 平屋建て

② 雫石銀河ステーション南口一部増築工事（平成19年度事業 完成済）

通路（イベント時物販含む）：116.64㎡（35坪）

構造：鉄骨造 平屋建て

③ 雫石銀河ステーション一部改築について（平成20年度事業）

312.1㎡（約94.5坪）

詳細：別紙 図面のとおり

主な改修：1F 物産展示室 → 地産地消レストラン

2F 観光案内センター → ファーストフードコーナー
ふれあいルーム・ホール・

清掃員詰所 → 加工所・産直販売コーナー

3. 取り組みの概要

雫石町内で生産される農畜産物などを、町内のホテル・旅館・民宿・ペンション、学校給食、食堂、商店などに供給し、雫石町の住民や観光客等に新鮮な地元の食材を使用した料理で楽しんでいただけるようアピールをしていくものです。

4. 事業年度

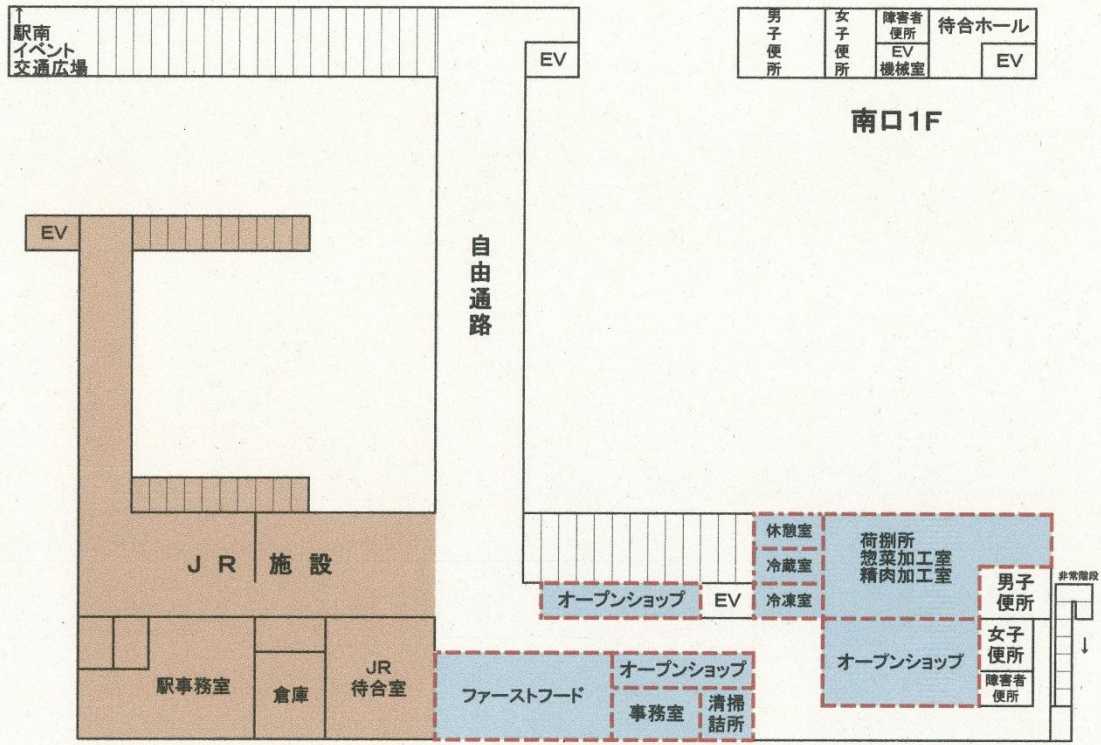
平成19年度～平成20年度

5. 平成20年度事業分工期

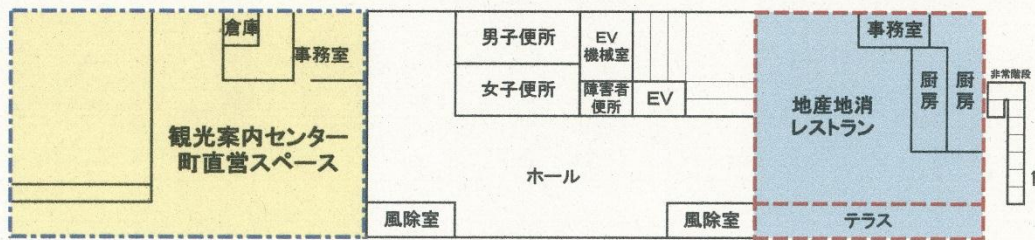
平成20年11月～平成21年3月（別紙 概略工程表のとおり）

雫石銀河ステーション施設平面図

雫石駅南イベント交通広場



2F



正面口1F

